












肘外傷による手術を受けられる患者様へ

肘外傷パス【11020-00】

患者氏名： _____ 様 入院病棟： _____ 病棟 主治医： _____ 受け持ち看護師： _____ No1/1

日付	/ /	/ /	/ /	/ /	/ ~ /	/ ~ /
入院日数	1日目	2日目	3日目	4日目	5～17日目	18～23日目
イベント	入院日	手術前日	手術当日	手術後1日目	手術後2～14日目	手術後15日目～退院日
目標 <small>毎日看護師と評価します</small>	・手術や術後の経過に対する不安や疑問を質問し解決できる		・痛みの状況によって鎮静剤を使用し緩和することができる ・痺れや感染がなく過ごせる		・痛みの状況によって鎮静剤を使用し緩和できる ・介助無しでシャワー浴ができる ・創の管理方法について指導を受け管理する	
内服 注射	・手術日の内服薬は麻酔科医指示となります 		・食事・水分は取れるようになったら点滴を中止します ・抗生剤の点滴は手術室で使用する1回のみです 		・医師からの指示がなければ翌日の点滴、抗生剤の点滴はありません	
検査 処置			・手術後必要時レントゲン・採血があります  		・ドレーンが入っているときは量によって抜けます ・消毒は術後翌日以降、医師の指示によって変動があります 	
リハビリ	・リハビリ室で現在の動きの状況を診察します		・手術翌日からリハビリ室で行います			
食事 飲水	・制限はありません		・食事・飲水の中止は麻酔科医師からの指示があり、看護師から説明します		・朝食・昼食禁止 帰宅後腹鳴があれば飲水、食事を開始します	
清潔	・手術前日は必ずシャワー浴して下さい 				・翌日ドレーンが抜けた翌日から、傷を覆いシャワーに入れます   	
排泄			(尿を排泄する管が入ってくる場合があります)		・トイレに行くことが出来ます (尿の管が入っているときは手術翌日に抜きます) 	
安静 活動	・制限はありません		・麻酔が覚めたら歩行が出来ます		・2～3時間ごとに腕を挙上して腫れを防ぎます ・動かす制限があるときは医師から説明があります	
説明 指導	・入院時病棟内の案内があります		・主治医・麻酔科医・手術室看護師・病棟看護師から手術の説明 		・安静度についての注意点の説明があります ・医師から安静の具体的な説明があります	
必要物品	・ストロー付のコップ スプーン・フォーク 三角布 その他必要なものがあつたときは看護師から説明します					

注) 現時点で考えられる予定であり変更になることがあります